



2026年6月26日

各 位

会社名 ダイジェット工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 生悦住 歩  
(コード番号 6138 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役 安藤 信夫  
TEL 06-6791-6781

## 富士ダイス株式会社との業務提携締結に関するお知らせ

当社は、富士ダイス株式会社（以下、「富士ダイス」という。）との間におきまして、2026年5月15日公表（PR）の「富士ダイス株式会社との業務提携の検討開始に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、重要鉱物であるタングステンとコバルトの使用量を削減した合金に関する業務提携（以下、「本提携」という。）の検討を進めてまいりました。両社協議の結果、取組みテーマおよび推進体制について合意に達したことから、本日開催の取締役会において、業務提携契約を締結することを決議し、同日業務提携契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は東京証券取引所の適時開示基準に該当しないため、任意で開示するものです。

### 記

#### 1. 本提携の目的

当社と富士ダイスは、超硬工具・金型の製造販売を手掛け、ともに長きにわたり、世界のものづくりを支えてまいりました。しかしながら、超硬合金の主原料であるタングstenは、昨年2月に中国政府による輸出管理の対象となり、その結果、タングstenの供給に懸念が生じる事態となり、価格についても過去に例のない高騰が続いております。

当社では、中国によるタングstenの輸出管理の開始以来、お取引先様に向けて超硬合金および超硬工具・金型の安定供給が継続できるよう、原料リサイクルや製品の絞り込み等の施策により、限りある重要鉱物を有効活用する取り組みを進めております。

また、当社はかねてより、耐摩耗工具向けに脱タングstenをテーマとした新合金の開発に取り組んでおり、2010年にはタングstenとコバルトを含まない合金「サーメタル」を開発・販売しております。

このような状況のなか、脱タングstenは、業界全体の課題でもあり、当社としても改めて優先順位を上げて取り組むべきと考えていたところ、当社と同様にタングstenとコバルトを減らした新合金「サステロイ」の開発に取り組んでいた富士ダイスとの間で、各々が開発した重要鉱物であるタングstenとコバルトの使用量を削減した合金に関して、両社の販売ネットワークを活用した販路拡大に向けた業務提携を開始することといたしました。本提携により、互いの強みとリソースを最大限に活用することで、各々が開発した「サーメタル」と「サステロイ」の超硬合金の代替材料としての認知度向上を推進するとともに、地政学的リスクの低減と収益拡大を通じて持続的な成長を実現することで、相互の企業価値向上を目指します。

2. 本提携の内容

本提携の第1弾として、当社が製造する「サーメタル」の提供を受けた、富士ダイスがそのまま素材として、または加工したうえで工具・金型として顧客に販売することで、両社の販売ネットワークを活用した販路拡大を図ってまいります。

また、第1弾の取組みを推進するとともに、富士ダイスが製造する「サステロイ」につきましても、両社の販売ネットワークを活用した販路拡大に向けた検討を進めていく予定です。

3. 本提携の相手先の概要

(1) 名 称	富士ダイス株式会社		
(2) 所 在 地	東京都大田区下丸子 2-17-10		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 津田 雅宣		
(4) 事 業 内 容	超硬合金製の耐摩耗工具・金型の製造販売		
(5) 資 本 金	1億6,400万円		
(6) 設 立 年 月 日	1949年6月		
(7) 大株主および持株比率	【2026年3月31日現在】 CHARLES SCHWAB FBO CUSTOMER (9.63%) 株式会社CS企画 (8.99%) 富士ダイス社員持株会 (7.54%)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	特筆すべき事項はありません。	
	人 的 関 係	特筆すべき事項はありません。	
	取 引 関 係	特筆すべき事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態			
決 算 期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
連 結 純 資 産	20,647百万円	20,748百万円	20,445百万円
連 結 総 資 産	26,138百万円	25,603百万円	25,684百万円
1株当たり連結純資産	1,039.32円	1,042.93円	1,044.28円
連 結 売 上 高	16,678百万円	16,595百万円	17,446百万円
連 結 営 業 利 益	809百万円	488百万円	822百万円
連 結 経 常 利 益	882百万円	603百万円	883百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	709百万円	426百万円	573百万円
1株当たり連結当期純利益	35.72円	21.42円	29.03円
1株当たり配当金	32.0円	40.0円	40.0円

4. 本提携の日程

(1) 取締役会決議日	2026年6月26日
(2) 契約締結日	2026年6月26日
(3) 提携開始日	2026年6月26日

5. 今後の見通し

本提携による2027年3月期の当社業績への影響については軽微であるものと判断しておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合は、速やかに開示いたします。